

Feel The Color

含浸性に優れた下地補強力

# 浸透性エポキシシーラー

## 2液形エポキシ樹脂系シーラー

浸透性エポキシシーラーは含浸性と付着力に優れた2液形エポキシ樹脂系シーラーです。



さわやかな環境の提案  
**神東塗料**

### 特長

- ◆含浸性に優れ、下地補強力が抜群です。
- ◆耐水性、耐アルカリ性に優れています。
- ◆旧塗膜との付着性に優れていますので、塗り替え時の下地押さえ用として最適です。

### 用途

- ◆コンクリート、モルタル、硅カル板、GRC板面、押出し成形板（アスロックなど）等の下塗り。
- ◆下地補強

### 標準塗付量

- ◆新築の場合：0.08～0.18kg/m<sup>2</sup> (83m<sup>2</sup>/缶)
- ◆希釈剤：無希釈でご使用ください。
- ◆塗り替えの場合：0.15～0.25kg/m<sup>2</sup> (60～100m<sup>2</sup>/缶)
- ◆下地条件により使用量が変わることがあります。

### 荷姿

- ◆15kgセット（基剤12kg/硬化剤3kg）
- ◆混合比：基剤80：硬化剤20

### 適用上塗料

- ◆エポキシ樹脂系塗料  
(ネオゴーセー#200、#2300)
  - ◆ふっ素樹脂系塗料（フロンティアHG）
  - ◆アクリルシリコン樹脂系塗料（ハイテントップ）
  - ◆ポリウレタン樹脂系塗料  
(シントップUPクリーン)
  - ◆合成樹脂エマルション塗料（ページエコシリーズ）
  - ◆有光沢エマルション塗料  
(シントー水性グランツシリーズ)
  - ◆内外装仕上材（ラバロンクリーン、ハイラバーウォールシステム、ソフタイル中塗S、エポタイルRE中塗、ラフロールN(P)）
- (注) アクリル樹脂系塗料、塩化ビニル樹脂系塗料を直接塗装する場合には弊社にお問い合わせください。

### 試験成績

JASS 18 M-201(反応形合成樹脂シーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー)による

試験項目	規格	結果
ポットライフ(23°C・h)	3時間で使用できるものとする	合格
塗装作業性	はけ塗りで、塗装作業に支障がないこと	合格
表面乾燥性(23°C)	16時間以内	合格
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であること	合格
耐水性	水に168時間浸しても異常がないこと	合格
耐アルカリ性	水酸化カルシウム飽和溶液に24時間浸しても異常がないこと	合格
上塗り適合性	上塗りに支障があつてはならない	合格
加熱残分%	20%以上	合格

※データの内容は予告なしに変更することがあります。※上記塗料性状の数値は標準値を示しており、ロット等により若干の変動があります。

## 標準塗装仕様例

新築：外壁ふつ素樹脂塗料仕上げ

工程	塗料名 (希釀剤)	希釀率 (%)	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗回数	塗装間隔 (20°C)	塗装方法
下地調整	被塗物に付着している汚れ、ごみ、粉等を清掃する。含水率10%、pH10以下を確認する。					
下塗	浸透性エポキシシーラー	無希釀	0.08~0.18	1	16時間以上 7日以内 1日~7日	はけ ローラー
上塗-1	フロンティア中塗(建築用) (フロンティア上塗シンナー)	5~10	0.12~0.15	1		中毛 ローラー
上塗-2	フロンティアHG (フロンティア上塗シンナー)	5~10	0.12~0.15	1		中毛 ローラー

塗り替え：化粧打コンクリート・モルタル面エポタイルRE凹凸仕上げ

工程	塗料名 (希釀剤)	希釀率 (%)	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗回数	塗装間隔 (20°C)	塗装方法	
下地調整	脆弱部分を除去し、汚れ、ごみ等を高圧水洗、十分乾燥させる。						
下塗	浸透性エポキシシーラー	無希釀	0.15~0.25	1	16時間以上 7日以内	はけ ローラー	
段ならし	必要に応じてエポタイルRE中塗を用い段ならしを行う。						
主材塗り	エポタイルRE中塗 (水道水)	3~5	1.10~1.30	1		吹付け	
上塗	シントップUPクリーン (シントップUPシンナー)	30~50	0.25~0.35	2	16時間以上 5時間以上	中毛 ローラー	

## ■ご使用上の注意事項

### ●現場塗装の一般的禁止事項

1. 気温5°C以下のときは塗装を避けてください。気温が低くなりますと乾燥が非常に遅くなります。低温時に塗装をする場合は加温対策が必要です。(気温15~30°Cの範囲が良好です。)
2. 湿度85%RH以上のときは塗装を避けてください。被塗面の水分によって塗膜の乾燥が悪くなり、期待する仕上がりや塗膜性能を発揮できないことがあります。(40%~70%RHが良好です。)
3. 被塗面に結露があるときは塗装を避けてください。(特に朝夕の結露には注意してください。)
4. 塗装後2時間以内に降雨、降雪が予想される場合は塗装を避けてください。
5. 強風、砂ぼこりが多いときは塗装をさせてください。砂塵、海塩粒子などが塗装中、乾燥後に付着すると塗膜性能低下、仕上がり不良となります。
6. 炎天下で鋼材が焼けているときは塗装を避けてください。鉄面の温度が高いときは塗膜が発泡する恐れがあります。
7. コンクリート・モルタル塗装の場合、表面含水率10%以上、pH10以上のときは塗装を避けてください。コンクリート、モルタルが未乾燥状態のときは、アルカリ成分が多く、塗膜の付着性、仕上がりに悪影響を与えます。(養生期間の目安は20°Cでコンクリート打設後1ヶ月以上、モルタル2週間以上です。)
8. 設工部位、塗膜の乾燥状態などにより、低汚染性が十分に発揮されない場合がありますので、ご注意ください。

### ●塗料の一般的取扱い注意事項

1. 指定品以外の多品種、他品名の塗料との混合は絶対に避けてください。
2. 塗料は使用する前に十分かき混ぜ均一な状態にしてください。多液型塗料の場合は、混合比に十分注意し、所定の割合で混合し均一になるまで十分にかき混ぜてください。また、小出しある場合は、必ずはかりを用い、正しい混合比で計量してから使用してください。
3. 希釀率、塗装間隔などは、既定の数値を厳守してください。
4. 開缶は原則として使用する直前に開け、開缶したものは、その日のうちに使用してください。
5. さげ缶に小分けする時は、十分にかき混ぜたものを小分けし、使用するさげ缶はきれいなものを使用してください。
6. 残った塗料は常にフタをするよう心かけてください。
7. 塗料の保管は、直射日光や雨風を避け、屋内倉庫に貯蔵、管理することが必要です。
8. 使用した塗装器具等は、直ちに水洗いしてください。

### ●緊急時および応急処置

1. 目に入った場合は、直ちに清浄な流水で15分以上洗眼し、できるだけ早く医師の手当を受けてください。
2. 皮膚に付着した場合は、石けん水でよく洗い落し、痛みまたは外観に変化があるときは、できるだけ早く医師の手当を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じて、できるだけ早く医師の診察をうけてください。
4. 誤って飲み込んだときは、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれたときには、砂などを散布した後、処理してください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照してください。

くらし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング



本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号  
☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199 北陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315 四国 ☎(087)841-1251 FAX(087)843-3108  
東北 ☎(022)285-7915 FAX(022)285-7813 名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318 九州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777  
東京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553 大阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268  
静岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091 中國 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821 https://www.shintopaint.co.jp/

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承願います。

Z0515 AT-1